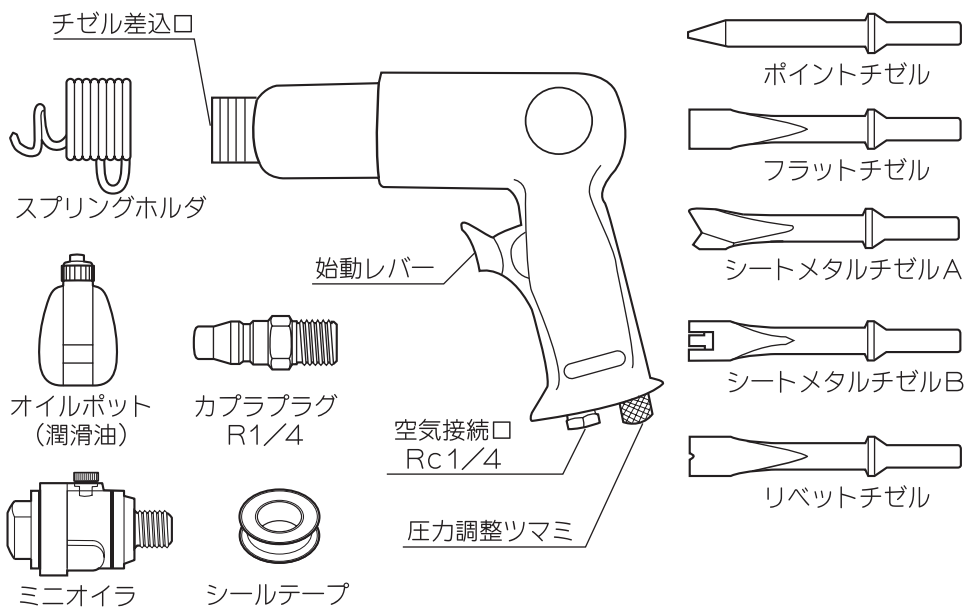


エアハンマセット

取扱説明書

本体各部の名称および付属品



もくじ

- 本体各部の名称および付属品 1
- 仕様 1
- 安全にご使用いただくために
 - △警告 2、3
 - △注意 3
- 付属品チゼルの用途 4
- ご使用前に 5
- 使用する 6
- 給油方法
 - ・エアモータ部への給油 6
 - ・ミニオイルを取り付けて使用する場合 7
- エアパーツ接続例 8
- 修理の際は 8

仕様

最高使用圧力	0.58MPa
空気消費量	約112L/min
打撃数	約3,000min ⁻¹
チゼル差込口径	10.2mm (丸軸)
本体質量	約1.3Kg
推奨使用ホース	内径8.5mm以上

発売元 **株式会社パオック**
 〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21
 TEL: (0256) 33-5574 FAX: (0256) 33-5559
 URL <http://www.paock.co.jp>

外観、仕様などは製品改良のため、一部変更
 することがありますのでご了承ください。

この度は **PAOCK** エアハンマセットをお買い求めいただきありがとうございます。いつまでも安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、取扱上の注意事項、本機の特長、能力、使い方などを十分理解された上でご使用くださいますようお願い申し上げます。

用途

エアハンマ

コンプレッサで圧縮された空気を使い、ピストンの往復運動をチゼルに伝え、コンクリート・モルタルなどを削ったり、砕いたりする工具です。

安全にご使用いただくために

安全作業上、事故を未然に防ぐため、次に述べる注意事項をよくお読みの上、指示に従ってください。

本取扱説明書の注意事項は「△警告」、「△注意」に区分されています。

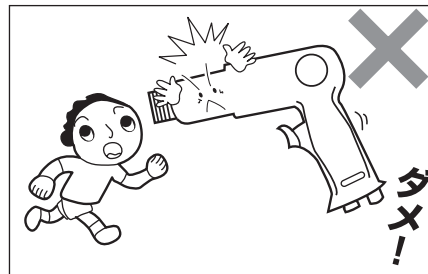
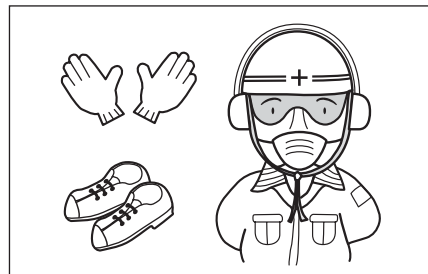
警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

ご使用前に次の注意事項をよくお読みになって正しくお使いください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

1. 作業はきちんとした服装で行ってください。
長い髪は束ね、ネクタイ、袖口やネックレス等の装身具にご注意ください。
2. 子供を近づけないでください。
作業場以外、作業場へ近づけないでください。
3. 空転や空打等の無負荷運転は避けてください。
部品の磨耗を早め能力低下の恐れがあります。
4. 清浄な乾燥した圧縮空気を供給してください。
ドレンの錆付きや、焼付きを防止し、本機の寿命を長持ちさせます。
5. 使用空気圧力は一定空気圧でご使用ください。
空気圧の変動により各部の損耗を早めたり、能力低下の一因となります。
6. 無理な姿勢での作業はおやめください。
本機をしっかりと持ち、足元を安定させ、作業を行ってください。

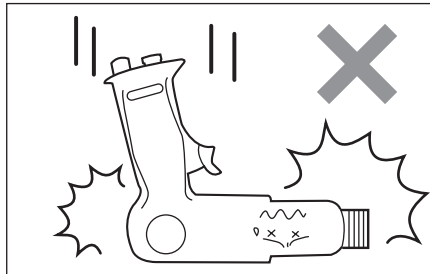
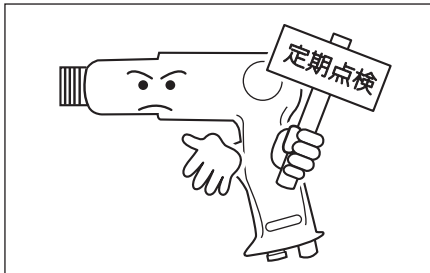


安全にご使用いただくために

ご使用前に次の注意事項をよくお読みになって正しくお使いください。

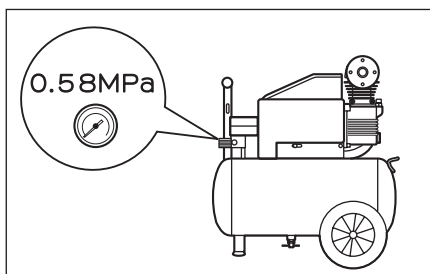
警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

7. 指定用途以外、及び能力を超えての使用はおやめください。
8. 定期点検は必ず実施してください。
故障の早期発見や、作業能率のアップとなります。
9. 本機は大切に取り扱いってください。
落としたり、投げたりの極端な衝撃を与えると、故障の原因となるだけでなく、思わぬ事故の原因となります。また、使用中に本機の調子が悪かったり、異常音が出た時は直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店、または発売元までご連絡ください。



注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

1. 傷が付いたり、破損の恐れがあるエアホースは使用しないでください。
また、エアホース以外のホースは絶対に使用しないでください。
2. 必ず内径8.5mm以上のエアホースを使用してください。
内径8.5mm未満のホースを使用すると、圧力低下の原因となり、十分な能力が出ません。
また、エアホース以外のホースを使用すると、ホースが破裂する恐れがあります。
3. 空気圧力は0.58MPa以下でご使用ください。
0.58MPaを超えた圧力で使用すると本機が破損する恐れがあります。
4. 使用後や、保管・点検の際は必ずエアホースを本機から外してください。



付属品チゼルの用途

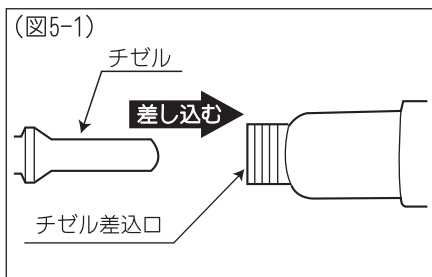
※チゼルは単品販売もしております。

チゼルの名称・形状	用途
ポイントチゼル	コンクリート、モルタルのハツリ、リベットピンの着脱
フラットチゼル	タイルはがし、塗装はがし及びコンクリート、モルタルのハツリ、溶接箇所の剥離
シートメタルチゼルA	薄鋼板 (0.6mm程度の切断) ※切粉は下に出ます シートメタルやボディパネルの切断作業
シートメタルチゼルB	薄鋼板 (0.6mm程度の切断) ※切粉は上に出ます シートメタルやボディパネルの切断作業
リベットチゼル	リベット、小ボルト・ネジの切断、スポット溶接点の剪断

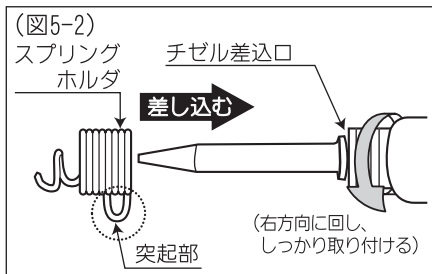
警告 付属品を取り付ける際は、必ずエアホース内の空気を抜き、本機からエアホースを外して行ってください。

警告 スプリングホルダが確実に締められていないと、作業中に外れ、思わぬ事故につながる事があります。スプリングホルダの締め付けは必ず確認してください。

1. 用途に応じたチゼルを本機のチゼル差込口に差し込みます。(図5-1)



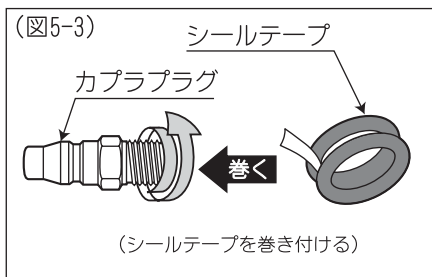
2. 付属のスプリングホルダをセットします。スプリングホルダをチゼル差込口に差し込み、右方向に回し、しっかりと取り付けます。



- ・取り付ける際には、スプリングホルダを図のような向きで差し込み、右方向に回してください。
- また、取り外す際には、スプリングホルダの突起部に手をかけ、左方向に回してください。(図5-2)

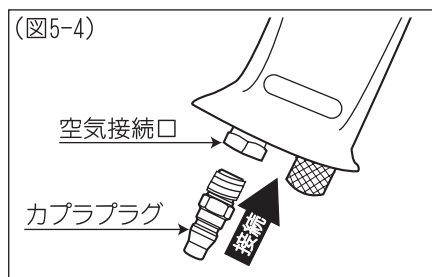
- ・チゼルがスプリングホルダ内で動く状態が正しく取り付けられた状態です。

3. カプラプラグのねじ部にシールテープを巻いてください。



- ・シールテープは、矢印の向きに巻き付け、空気が漏れないようにしてください。(図5-3)

4. 本機の空気接続口のキャップを外し、カプラプラグを取り付けてください。(図5-4)

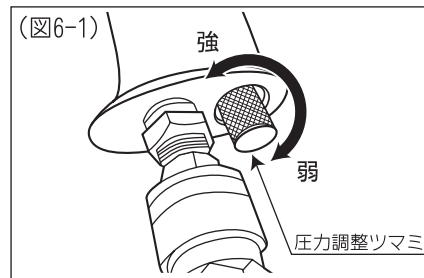


5. 取り付けたカプラプラグにエアホースを接続してください。

- ・本機的能力を十分に発揮するために、内径8.5mm以上のホースのご使用を推奨します。

注意 コンプレッサは1.10kW {1.5PS} 以上を推奨します。小型のコンプレッサでも使用はできますが、空気が溜まるまで待つ断続的な作業になる可能性があります。

1. コンプレッサの空気圧力を0.58MPaに合わせてください。
2. 本機の圧力調整ツマミで圧力調整をしてください。
・右方向に回すと圧力は「弱」になり、左方向に回すと圧力は「強」となります。(図6-1)
3. 本機の始動レバーを引くとチゼルが高速で往復運動を始めますのでゆっくりと対象物に当ててください。



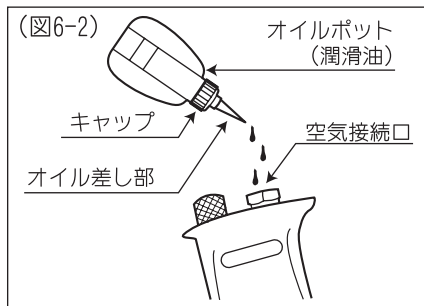
警告 使用中はチゼルには絶対に手を触れないでください。

給油方法

エアモータ部への給油

注意 使用前後は、必ず給油を行ってください。圧縮空気中の水分で錆が発生し、本機が動かなくなる事があります。(ミニオイルを接続してご使用になる場合は使用ごとの給油は不要です。)

1. エアホースを接続しない状態で、本機の始動レバーを引いたまま空気接続口よりオイルを5~6滴程入れてください。(図6-2)
・初めてオイルポットを使用する際はキャップを外し、オイル差し部を取り出し先端をカットしてください。オイル差し部とキャップを取り付けてご使用ください。
・オイルは専用オイルか、粘度 ISOVG32 タービンオイル、または粘度 ISOVG10 スピンドルオイルの潤滑油をご使用ください。



2. しばらく始動レバーを引いた状態にして、オイルを充分回してください。

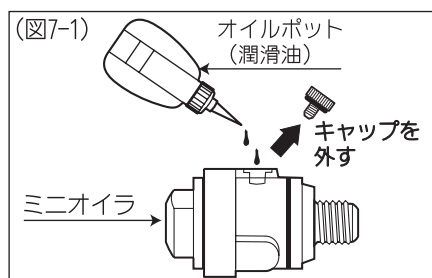
3. エアホースを接続し、約30秒間運転してください。

注意 オイルを入れすぎると、空気の出口からオイルがにじむ事があります。その場合はタオル等で拭き取ってからご使用ください。

給油方法

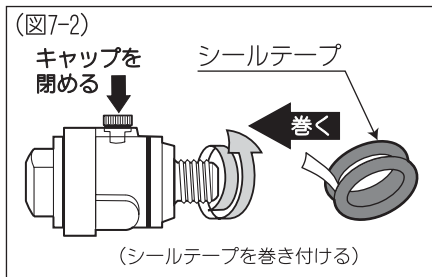
ミニオイルを取り付けて使用する場合

1. 付属のミニオイルに付いているキャップを外し、オイルの半分程の量のオイルを給油してください。(図7-1)

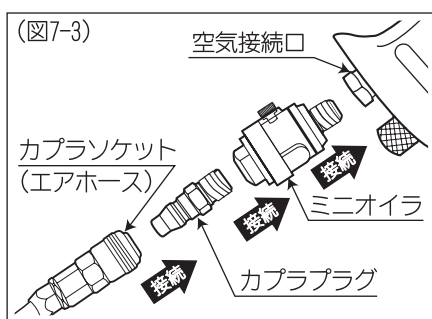


- ・オイルは専用オイルか、粘度 ISOVG32 タービンオイル、または粘度 ISOVG10 スピンドルオイルをご使用ください。

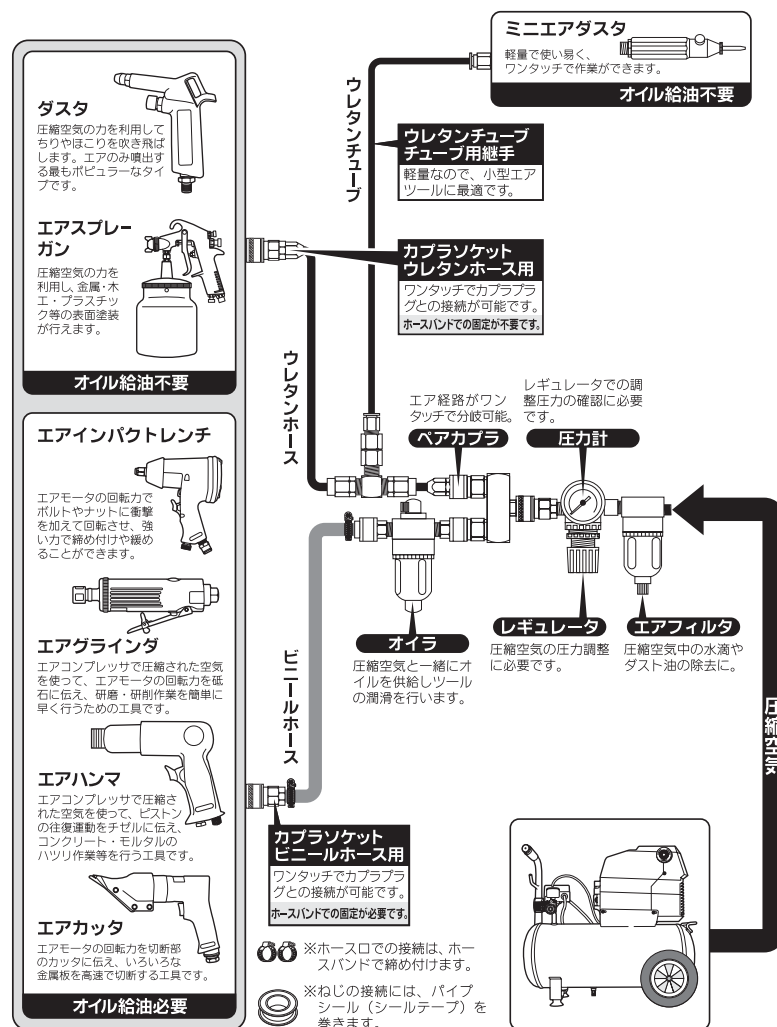
2. キャップを元通りに閉めた後、給油したミニオイルのねじ部にシールテープを巻き付けてください。(図7-2)



3. 次に本機の空気接続口にミニオイル、シールテープを巻いたカプラプラグ、エアホースと接続し、ご使用ください。(図7-3)



エアパーツ接続例



修理の際は

- 正常に作動しない場合や、不明な点がございましたらお買い上げの販売店または、発売元までご連絡ください。
- お問い合わせや、ご連絡が無いまま直接発売元に修理品などを送付されても、処理、対応ができない場合がありますのでご了承ください。